

会の活動いろいろ

コロナ禍で活動が制限されましたが、実施した活動の一部を報告いたします。

那須南病院にフェースシールドを寄贈

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染リスクの高い医療現場での専用マスクやフェースシールド、防護ガウンなどの不足が深刻な社会問題になりました。

那須南病院でも、フェースシールドが不足しているということを知り、那珂川町出身の方を通して150枚購入し、6月2日宮澤病院長に手渡すことができました。

コロナ禍のため3月に予定した映画会が中止となりましたが、このような形で会費を有効に使用することができました。改めて御礼申し上げます。



● 病院内に作品展示

手づくりの心温まる作品の展示を始めてから早10年の歳月が流れました。「目の保養になります」「生きる励みになります」などの賞賛の言葉を多数いただいております。また出展してくださる方々からも、「趣味のものを発表する場を作ってもらい本当にありがたい」との声をいただきました。

毎月内容を変えて工夫しておりますが、これからも皆様のご協力により、喜んでいただけるような作品を展示していきたいと思っております。作品をお持ちの方、連絡をお待ちいたします。



(展示スケジュール予定)

- 11月：押し花
- 12月：施設入所者作品
- 1月：川柳
- 2月：絵画
- 3月：シルバー大学卒業生作品



● 病院敷地清掃活動

10月4日(日)朝7時より、会員や病院関係者など約40名で1時間ほど実施しました。

ヘッジトリマーで植え込みを切りそろえる人、枝切り鋏で枝を切る人、下草を取る人など自然と分担しながらテキパキと作業しました

残念なことに、下草の間にたばこの吸殻が沢山落ちていました。敷地内は禁煙です。絶対におやめ下さい。



那須南病院の現状について

那須南病院

那須南病院では、新型コロナウイルスの感染拡大以降、標準予防策(マスク着用、手指消毒等)の徹底や三密(密集、密接、密閉)回避など基本対策を実施するとともに、院内にウイルスを持ち込ませないための対策に取り組んでまいりました。

発熱症状等のある患者さんは、一般の患者さんと動線が交差しないよう、屋外の防災用テントまたは屋内の感染症診察室を利用し診察を行っており、また入院患者さんへの面会は、やむを得ず、面会許可証を持つ方1名以外は原則禁止とさせていただきます。

今後地域域の皆様が安心して那須南病院を受診していただけますよう、職員一同、感染防止対策に取り組んでまいりますので、引き続きご支援よろしくお願いいたします。

現在、秋冬にかけインフルエンザ患者の増加が予想されますので、新型コロナウイルス、インフルエンザ両方の流行を踏まえた医療提供体制を確保するため、なお一層の感染防止対策や検査体制の強化などの準備を進めているところです。



第11回定期総会中止

コロナ禍のため6月に予定していた定期総会を中止とし、会員の方には総会資料を送らせていただきました。

これからも那須南病院を中心とした地域医療の維持発展に寄与することを目的とした活動を行ってまいります。引き続きご支援ご協力をよろしくお願いたします。



ご支援・ご協力をお願い致します。

人口減と高齢化が進行する南那須地域は、医療・介護・福祉の重要性と関連性が益々高まっています。このような中、住民の側から少しでも役に立つ活動ができればと、2009年に「南那須地域医療を守る会」が発足し、活動を続けています。

随時、会員を募集しています。

申し込み・問い合わせは 運営委員又は事務局・城所 (090-3544-0414)まで
年会費 **1,000円**